

若い姉妹たち、クリスチャンとして成長していきましょう

「女性たちも、……節度をわきまえ、あらゆる点で忠実であるべきです」。[テモテ第一 3:11](#)

[133 番の歌](#) 若い時にエホバを崇拜する

何を学ぶか*エホバを愛する若い姉妹たちはとても貴重な存在です。クリスチャンとして成長するためには、内面を磨き、生活に役立つスキルを身に付け、将来に向けて備えることが大切です。そうすれば、エホバへの奉仕を楽しみ、幸せになれます。

1. クリスチャンとして成長するためにどんなことをする必要がありますか。

子供はあっという間に大きくなります。でも、**体の成長とは違い、クリスチャンとしての成長には努力が欠かせません。** *語句の説明: クリスチャンとして成長した人は、人間の知恵ではなく神の聖なる力の導きに従って行動します。イエスの手本に倣い、エホバとの絆を持ち続けられるように努力し、他の人のために進んで自分を犠牲にして**愛を示します。** ([ヨリ一 13:11](#) 私は子供だった時、子供の話し方をし、子供の考え方をし、子供の捉え方(*推論の仕方)をしていました。しかし、大人になった今、子供の特徴を捨て去りました。[ヘブ 6:1](#) それで、私たちはキリストに関する**初歩の教理**より先に進んだのですから、十分に成長するように努力しましょう。基礎的な教えに逆戻りしては(d*再び土台を据えては)なりません。すなわち、むなしい(d*死んでいる)行いを悔い改めること、神への信仰、) 私たちは①**エホバとの絆を強めていく必要があります。** また、②**聖なる力の助けによって内面を磨き、③生活に役立つスキルを身に付け、④将来に向けて備えることも大切です。** ([格 1:5](#) 賢い人は聞いてさらに教えを受け、理解力のある人は的確な導き(*巧みな指揮)を得る)

2. 創世記 1 章 27 節から何が分かりますか。(2)この記事では何を学びますか。

2 エホバは男性と女性を創造しました。 ([創世記 1:27](#) それから神は人を自分に似た者、神に似た者として創造した。男性と女性を創造したを読む。) 男性と女性には**体の造りだけではなく、ほかにも違いがあります。** それぞれ**エホバから異なる役割を与えられています。** その役割を果たすためには、**内面を磨き、役立つスキルを身に付ける必要があります。** ([創 2:18](#) その後、エホバ神は言った。「人が独りのままでいるのは良くない。彼を補って助ける人を造ろう」) この記事では、(2)**若い姉妹たちがクリスチャンとして成長するために何ができるかを考えます。** 次の記事では、若い兄弟たちができる考えます。

内面を磨いてエホバに喜ばれる人になる



リベカやエスラやヤビائيلなど、エホバに忠実に仕えた女性たちを手本にするなら、クリスチャンとして成長することができる。（3-4節を参照。）

3-4. 若い姉妹たちはどんな人をお手本にできますか。（写真と挿絵も参照。）

3 聖書の中には、エホバを愛し、エホバに忠実に仕えた女性たちの素晴らしい記録がたくさんあります。（jw.org の「[聖書に出てくる女性たちから何を学べますか](#)」の記事を参照。）そうした女性たちは、この記事の主題聖句にある通り、「[節度をわきまえ、あらゆる点で忠実](#)」でした。あなたの会衆でも、エホバを心から愛している姉妹たちのお手本を見つけるでしょう。

4 若い姉妹の皆さん、お手本にしたいと思うどんな姉妹がいますか。その姉妹の魅力的な性格に注目してください。どんなふうに見習えるか考えてみましょう。これから、姉妹として成長していくために必要な3つの点について考えます。

5. 姉妹たちにとって謙虚であることが大切なのはどうしてですか。

5 ク里斯チャンとして成長するには、①謙虚であることが必要です。謙虚であれば、エホバや他の人と良い関係を築くことができます。（[ヤコ 4:6](#) しかし、神が示してくださいる惜しみない(*過分の)親切は、そのような精神に勝ります。それで、こう述べられています。「神は傲慢な人に敵対し、謙遜な人に惜しみない親切を示してくださいる」）エホバを愛する謙虚な女性は、会衆や家族の中でエホバから権威を与えられている人たちに心から従いたいと思うことでしょう。*「[ものの塔](#) 2021年2月号 14-19ページを参照。（[コリー 11:3](#) しかし、次のことを知ってほしいと思います。全ての男性の頭はキリストであり、女性の頭は男性であり、キリストの頭は神です）

6. リベカの手本から謙虚であることについて何が学べますか。

6 リベカの手本に注目できます。リベカは賢くて決断力があり、必要な時には勇気を持って進んで行動する女性でした。（[創 24:58](#) 彼らはリベカを呼び、「この方と一緒に行きますか」と聞いた。リベカは、「はい。行きます」と答えた；[27:5-17](#) イサクが息子エサウに話しているのを、リベカが聞いていた。そしてエサウは、獲物を捕ってくるため、野原に出掛けた。6 それでリベカは息子ヤコブに言った。「さっきお父さんが、兄さんのエサウにこう言っていました。7『獲物を捕ってきて、おいしい料理を作ってほしい。そうしたら、それを食べて、死ぬ前に、あなたのために祝福をエホバに願い求めよう』。8 それでヤコブ、よく聞いて、私の言う通りにしてください。9 家畜の群れから最上の子ヤギを2匹連れてきてください。そうしたら、私がお父さん好みのおいしい料理を作ります。10 あなたはそれを持っていってお父さんに食べてもらうのです。そうすれば、亡くなる前にあなたの祝福を願ってくれるでしょう」。11 ヤコブは母リベカに言った。「でも、エサウ兄さんは毛深いのに私はそうではありません。12 お父さんが私に触ったらどうなるでしょう。私は、お父さんをからかったと思われてしまい、祝福どころか災いを受けることになります」。13 母はヤコブに言った。「その災いは私が代わりに受けましょう。私の言う通りにして、子ヤギを連れてきなさい」。14 そこでヤコブは子ヤギを母の所に連れてきて、母は父好みのおいしい料理を作った。15 その後リベカは、家にあったエサウの一番良い服を選び、ヤコブに着せた。16 また、子ヤギの毛皮をヤコブの両手と首筋の毛のない所とに当てた。17 そして、作ったおいしい料理とパンを息子ヤコブに渡した）それでも指示に喜んで従い、他の人に敬意を払いました。（[創 24:17-18](#) 徒者はすぐに走り寄

って、彼女に言った。「かめの水を一口飲ませてくれませんか」。18 リベカは、「どうぞお飲みください」と言い、すぐにかめを下ろして手で持ち、水をあげた。65 そして従者に尋ねた。「野原を歩いてこちらに来る方はどなたですか」。従者は、「私の主人イサクです」と言った。それでリベカはベールを深くかぶった) リベカのように、エホバから権威を与えられている人たちに謙虚に従うなら、家族や会衆の良い雰囲気に貢献できるでしょう。

7. 若い姉妹たちはエステルの慎み深さにどのように倣えますか。

7② **慎み**もクリスチャンとして成長する上で欠かせません。聖書には、「**知恵**は、**慎みのある人**たちと共に**ある**」とあります。(格 11:2 出過ぎたことをすると、恥をかく。知恵は、慎みのある人たちと共に**ある**) エステルは慎み深く忠実にエホバに仕えました。王妃になってからも出過ぎたことをした**りせず**、年上のいとこであるモルデカイのアドバイスをよく聞いて従いました。(エス 2:10 エステルは自分の民族や親族のことを何も語らなかつた。モルデカイからそう命じられていたからである、20 エステルは、モルデカイに命じられた通り、自分の親族や民族のことを何も語らなかつた。モルデカイの世話を受けていた時と同じく、言われたように行動していた、22 けれども、モルデカイがそのことを知つて直ちにエステル王妃に告げたので、エステルはモルデカイの名前で(*の代わりに)王に話した) あなたも、アドバイスを求めてそれに従うなら、エステルのように慎み深い人になれます。(テト 2:3-5 同じように年長の女性も、神を畏れる人にふさわしい振る舞いをし、中傷せず、酒に溺れず、善いことを教えるべきです。4 そうすれば、若い女性に次のことについて助言を与えられる(*意識させることができる/訓練を施せる)でしょう。夫を愛すること、子供を愛すること、5 健全な考え方をすること、貞潔であること、家事をこなすこと、善良であること、夫に従うことです。そのように行動すれば、神の言葉が悪く言われることはないでしょう)

8. テモテ第一2章9、10節によると、慎み深さは服装を選ぶ上でどのように助けになりますか。

8 エステルの慎み深さは別の面にも表れていました。エステルは「容姿が美し」い人でしたが、目立とうとはしませんでした。(エス 2:7 モルデカイは、おじの娘であるハダサ(ヘ語/m ギンバイカ)つまりエステルの保護者(*養育者)だった。エステルには父も母もいなかったからである。この若い女性は容姿が美しく、父と母が死んだ時にモルデカイに養女として引き取られた、15 エステルが王のもとに行く順番が来た。モルデカイの養女で、モルデカイのおじアビハイルの娘である。エステルは、女性たちの世話係で王の宦官であるヘガイが勧めた物以外は何も求めなかつた。(その間ずっと、エステルを見る人は皆、好感を持った。)) 姉妹たちは、どうすればエステルの手本に倣うことができるでしょうか。一つの方法がテモテ第一2章9、10節女性は、**慎みと健全な考え方**(*良い判断)が表れた、きちんとした(*上品な)服装をすべきです。凝った髪形をしたり、金や真珠や非常に高価な服を身に着けたりするのではなく、10 神への専心を表明している女性にふさわしく、善い行いによって**身を飾つ**くださいに書かれています。(読む。) パウロはクリスチャンの女性に、**慎みと健全な考え方**が表れた服装をするようにと教えました。ここで使われているギリシャ語は、他の人の見方や感情に配慮した上品な服装を指しています。この聖句のアドバイスに従って、素晴らしいお手本となっている姉妹たちがたくさんいます。

9. アビハイルの例からどんなことを学べますか。

9 ③良い判断力も大切です。判断力があるなら、正しいことと間違っていることを見分けて賢い決定をすることができます。アビガイルの例を考えてみましょう。アビガイルの夫は、家人みんなに深刻な影響を与える悪い決定をしました。でも、アビガイルが良い判断力を働かせてすぐ行動した結果、たくさんの人の命が救われました。（サムー 25:14-23）その間に、ナバルの召し使いの1人がナバルの妻アビガイルにこう伝えた。「ご主人の健康を願う言葉を伝えるため、ダビデが荒野から使者を送ってこられたのに、ご主人は怒鳴って侮辱しました。15 あの人たちは私たちにとても良くしてくれました。私たちは危害を加えられることはなく、彼らと野原にいた間ずっと何の損失も被りませんでした。16 彼らと共にいて羊の群れを世話をしていた間ずっと、彼らは昼も夜も私たちの周りで防護壁のようになってくれました。17 それで今、どうすべきかをご判断ください。ご主人と家の人たち皆に災難が降り掛かろうとしています。ご主人はどうしようもない方で、誰も何も言えないのです」。18 アビガイルは急いでパン 200 個、ぶどう酒が入った大きなつぼ 2 つ、下ごしらえした羊の肉 5 四分、炒った穀物 35 リットル、干しふどうの菓子 100 個、干しいちじくの菓子 200 個を用意し、全部をロバに載せた。19 そして召し使いたちに、「先を進んでください。付いていきます」と言った。夫ナバルには何も言わなかった。20 アビガイルがロバに乗って山陰を下っている時、ダビデと部下たちもちょうどそこへ下っていた。アビガイルは彼らと出会った。21 ところで、ダビデはこう言っていた。「荒野での人のものを全て守ったのは無駄なことだった。私のおかげで彼は何の損失も被らなかったのに、恩をあだで返すとは。22 もし私が彼の下にいる男(d*壁に向かって放尿する者。男性を意味するへ語侮辱表現)を 1 人でも朝まで生かしておくなれば、神が私の敵を(if*私を)厳しく罰しますように」。23 アビガイルはダビデを見掛けると、急いでロバから下り、ダビデの前でひれ伏した。[32-35](#) ダビデはアビガイルに言った。「今日あなたを遣わしてくださったイスラエルの神エホバが賛美されますように！33 分別があるあなたを、神が祝福してくださいますように！今日、流血の罪を犯して自分の手で復讐しないよう、私を思いとどまらせたあなたを、神が祝福してくださいますように。34 あなたに危害を加えないよう私をとどめたイスラエルの生きている神エホバに懸けて言います。もしあなたが急いで会いに来てくれたなら、朝までにナバルのもとに男(d*壁に向かって放尿する者。男性を意味するへ語侮辱表現)は一人も残らなかつたでしょう」。35 ダビデは彼女が持ってきた物を受け取り、言った。「安心して家に帰りなさい。あなたの言うことはよく分かりました。望み通りにしましょう」）判断力があるなら、いつ話し、いつ黙っているべきかを見極めることもできます。相手の気持ちを考えて行動し、むやみに個人的なことを聞き出したりはしません。（[テサ一 4:11](#) 私たちが指示した通り、穏やかに暮らし、人に干渉せず、自ら働くことに努めてください）

生活に役立つスキルを身に付ける



上手に読み書きできることはどのようにプラスになりますか。（11節を参照。）

10-11. 上手に読み書きできることは、どのように自分や他の人のためになりますか。（写真も参照。）

10 姉妹たちは生活に役立つスキルを身に付ける必要があります。子供の頃に身に付けたスキルがその後の人生でずっと役立つこともあります。どんなことに取り組むとよいでしょうか。

11 上手に読み書きできるようになる。ある文化圏では、女性は読み書きできなくてもいいと考えられています。でも、これは全てのクリスチヤンにとってとても大切なスキルです。*読むことの大切さについては jw.org の「本を読むことはとても大切 パート 1: 本と動画、あなたのお子さんはどっちが好き？」という記事をご覧ください。 (テモ一 4:13 私がそちらに行くまで、朗読と説き勧める(*励ます)ことと教えることに励んでください) それで、大変だとしても学び続けましょう。そうするなら、仕事を探したり続けたりする上で役立つかもしれません。また、聖書を深く学んだり、他の人に上手に教えたりできるようにもなるでしょう。そして何よりも、聖書を読んでじっくり考えることによって、エホバとの絆を強めることができます。 (ヨシュ 1:8 この律法の書について語るのをやめて(d*書が口から離れて)はいけない。あなたはそれを昼も夜も小声で読ま(*思い巡らさ)なければいけない。そこに記されている全てのことを注意深く守るためである。そうすればあなた(d*あなたの道)は成功し、賢く行動できる。テモ一 4:15 これらのことについてよく考え(*黙想し), 打ち込みなさい。そうすれば、あなたの進歩は誰の目にも明らかになるでしょう)

12. 格言 31 章 26 節から、コミュニケーションについてどんなことを学べますか。

12 コミュニケーションのスキルを磨く。クリスチヤンは上手にコミュニケーションを取る必要があります。この点でヤコブはこのようなアドバイスを与えています。「皆が、人の言うことに進んで耳を傾けるべきです。すぐに話し……てはなりません」。 (ヤコ 1:19 私の愛する兄弟たち、覚えておいてください。皆が、人の言うことに進んで耳を傾けるべきです。すぐに話したり、すぐに怒ったりしてはなりません) 相手の話をよく聞くなら、感情移入し、「仲間をいたわる」ことができます。 (ペテ一 3:8 最後に、皆が、一致した考え方(*同じ考え方), 仲間をいたわる気持ち、兄弟愛、温かい思いやりを持ち、謙遜であってください) 相手の言いたいことや気持ちがよく分からぬ場合には、上手に質問してください。思い付きで話すのではなく、ちょっと考えるようしましょう。 (格 15:28 正しい人は答える前に心の中で思い巡らし(*どう答えるかをよく考え/話す前に考え), 悪人たちは悪いことを口走る, 脚注) 例えば、「私が今話そうとしていることは正確で、相手を元気づけるものだろうか。敬意がこもっていて親切なものだろうか」と考えることができます。上手にコミュニケーションを取っている姉妹たちのお手本からも学べます。 (格言 31:26 口を開く時には賢く語り、いつも親切の律法に従って話す(*教える時には親切に話す/舌には搖るぎない愛の律法がある)を読む。) そのような姉妹たちがどのように話しているかに注目してみましょう。コミュニケーションを取るのが上手になればなるほど、ほかの人との関係もより良くなっています。



家事を上手に行えるなら、家族や会衆にとって大きな助けになる。(13 節を参照。)

13. 家事を上手に行う方法をどのように学べますか。(写真も参照。)

13 家事を上手に行えるようになる。家事の多くは女性が行っている場合が少なくありません。それで、お母さんや会衆の姉妹から家事を上手に行う方法を学べるでしょう。シンディーという姉

妹はこう言っています。「母は、一生懸命に働くなら喜びを味わえるということを教えてくれました。本当に感謝しています。料理や掃除、裁縫、買い物といった家事のコツを教わったので、生活の知恵が身に付きましたし、エホバにもっと奉仕できるようになりました。母は人をもてなす方法も教えてくれました。おかげで、お手本にしたいと思う兄弟姉妹とたくさん時間を過ごすことができました」。（格 31:15 夜が明けないうちに起き、家の者のために食事を準備し、召し使いの女性たちにも割り当て分を与える、21、22 雪が降っても家の者のことを心配しない。全員、暖かい(d*2重の)服を着ているからである。22 彼女は自分のベッドカバーを作る。服は亜麻と紫の羊毛でできている）家事を上手に行う方法を身に付けている姉妹たちは、よく働き、進んで人をもてなしています。こうした姉妹たちは、家族や会衆にとって大きな助けになっています。（格 31:13 羊毛と亜麻を手に入れ、喜んで自ら働く、17 きつい仕事のために準備をし(d*力で腰に帯をし)、力強く腕を動かす、27 家で行われる物事を見守り、働く間にパンを食べることはない。使徒 16:15 ルデアは家人たちと共にバプテスマを受けた時、「もし、私のことをエホバに忠実な人と思ってくださるのでしたら、私の家に泊まりに来てください」と私たちに促した。そして、どうしても来てほしいと言って、連れていった）

14. クリスタル姉妹の経験からどんなことが学べますか。何に思いを向け続ける必要がありますか。

14 **自活できるようになる**。クリスチャンは皆、満足するということを学ぶ必要があります。（ヨイリ 4:11 こうしたことを述べているのは、困窮しているからではありません。私は、どんな状況にいても満足する、ということを学びました）**クリスタル**という姉妹はこう言っています。「両親は、私が高校で実用的なスキルを身に付けられる授業を選ぶように助けてくれました。父は会計の授業を取るようにアドバイスしてくれました。実際、本当に役立ちました」。仕事に役立つスキルを身に付けるだけでなく、予算を立ててそれを守る方法も学ぶ必要があります。（格 31:16 よく考えた上で、畑を買う。よく働いて(*稼いだもので)ブドウ園を造る、18 自分の取引が利益を上げることを知っている。彼女のランプは夜も消えない）**シンプルな生活で満足し、不必要的負債を背負わない**ようにするなら、クリスチャンとしての目標に思いを向け続けることができます。（テモ一 6:8 ですから、食物(*命を支える物)と衣服(if*住まい/d 覆い)があれば、それで満足します）

将来に備える

15-16. 独身の姉妹たちは、どんな良い働きをしていますか。（マルコ 10:29, 30）

15 エホバに喜ばれる性格を磨き、役立つスキルを身に付けるなら、将来に向けて良い準備をしていることになります。これからどんな決定をすることになるかもしれないか考えてみましょう。

16 **しばらく独身でいる**。独身でいることがあまり良いと見なされない文化圏でも、イエスの言葉に従って結婚しないことにする姉妹たちもいます。（マタ 19:10-12 弟子たちがイエスに言った。「妻に関する男の立場がそのようなものであれば、結婚しない方がよいでしょう」。11 イエスは言った。「全ての人がそのことを受け入れるわけではなく、神の助けによって受け入れができる(*そのような贈り物を受けている)人だけがそうします。12 生まれつき障害があるので結婚しない人や、人に障害を負わされたので結婚しない人もいれば、天の王国のために結婚しない人もいます。それを受け入れができる人は、受け入れなさい」）また、ほかの理由で独身でいる姉妹たちもいます。エホバとイエスは独身の兄弟姉妹を決して見下げたりさ

れません。独身の姉妹たちは、世界中の会衆で良いお手本になっています。愛や深い気遣いを示して、仲間にとて本当の母親や姉妹のようになっています。（[マルコ 10:29, 30](#) イエスは言った。「はっきり言いますが、私のため、また良い知らせのために、家、兄弟、姉妹、母親、父親、子供、あるいは畑に別れを告げた人は皆、[30 今この時期に\(*現在\)百倍を](#)、家、兄弟、姉妹、母親、子供、畑を迫害と共に得て、新しい体制で永遠の命を得ますを読む。[テモ一 5:2](#) 年長の女性には母親に対するように、若い女性には姉や妹に対するように全く清い心で(*貞潔に)接してください）

17. 若い姉妹たちは全時間奉仕を始めるためにどんな準備ができますか。

17 **全時間奉仕をする。** 姉妹たちは、世界中で行われている伝道活動に大きく貢献しています。（[詩 68:11](#) エホバは命令を出す。良い知らせを広める女性は大軍を成している）あなたも全時間奉仕を始める計画できそうですか。開拓者や建設ボランティア、ベテル奉仕者として奉仕できるかもしれません。目標についてエホバに祈りましょう。また、そうした奉仕をしている兄弟姉妹と話して、自分に何が必要かを教えてもらうこともできます。そして、目標を達成するための計画を立てます。全時間奉仕をすると、いろんな奉仕の機会が開かれます。



結婚を考えているなら、相手を注意深く選ぶことはとても大切。（18節を参照。）

18. どんな人と結婚するかを注意深く選ぶ必要があるのはどうしてですか。（写真も参照。）

18 **結婚する。** 内面を磨いてエホバに喜ばれる人となり、いろんなスキルを身に付けるなら、良い妻になるための準備をしていることになります。結婚は人生の中でも重要な決定なので、相手を注意深く選ぶ必要があります。結婚すると、夫に従う立場になります。（[ロマ 7:2](#) 例えば、結婚している女性は、夫が生きている間は律法によって夫とつながっています。しかし、夫が死ぬと、女性は夫の律法から解放されます。[エフェ 5:23](#) 夫は妻の頭だからです。キリストが会衆という体の頭であるのと同様です。キリストは会衆の救い主でもあります。[33](#) ともかく、夫の皆さんはそれぞれ、自分を愛するように妻を愛さなければなりません。一方、妻は夫を深く敬うべきです）それで次の点を考えてみましょう。「この兄弟はクリスチャンとして成長するように努力しているだろうか。生活の中でエホバに喜ばれることを第一にしているだろうか。賢い決定をしているだろうか。自分の間違いを認められる人だろうか。敬意を持って女性に接しているだろうか。エホバとの絆を強められるように助けてくれるだろうか。家族をきちんと養い、感情面でも支えになってくれる人だろうか。責任をしっかりと果たせる人だろうか。例えば、会衆ではどんな仕事を任され、どのように果たしているだろうか」。（[ルカ 16:10](#) ごく小さなことに忠実な人は多くのことにも忠実であり、ごく小さなことで不正をする人は多くのことでも不正をします。[テモ一 5:8](#) もしもある人が、自分の家族、特に一緒に住んでいる人たちに必要な物を与えないなら、クリスチヤンの信条を否定していることになり、信仰のない人より悪いといえます）良い結婚相手を見つけたいと思うなら、あなた自身も良い妻になれるように努力する必要があります。

19. 妻には素晴らしい役割があるといえるのはどうしてですか。

19 聖書によると、妻には夫を「補って助ける」という役割があります。（創 2:18 その後、エホバ神は言った。「人が独りのままでいるのは良くない。彼を補って助ける人を造ろう」）これは女性が劣っているということでしょうか。そうではありません。女性の助け手としての役割は大切なものです。聖書には、エホバについて「助ける方」と書かれています。（詩 54:4 神は私を助ける方。エホバは私を支える人たちと共にいます。ヘブ 13:6 それで、私たちは勇気を持ってこう言えます。「エホバ(*)は私を助けてください。私は恐れない。人が私に何を行えるだろう」）妻が夫の決定に協力するなら、夫は心強く感じるでしょう。エホバを愛する妻は、夫の評判を落とすような言動をするのではなく、良い点について話すようにします。（格 31:11, 12 夫は彼女を心から信頼し、何にも不足しない。12 彼女は生涯ずっと、悪ではなく善を行って夫に報いる。テモ一 3:11 女性たちも、眞面目で、中傷したりせず、節度をわきまえ、あらゆる点で忠実であるべきです）今エホバへの愛を深め、家でも会衆でもほかの人を助けることは、良い妻になるための準備となります。

20. 母親は家族のためにどんな良いことができますか。

20 母親になる。結婚したら子供を持つことになるかもしれません。（詩 127:3 子供はエホバからの財産、子は神からの贈り物）それで、良い母親になるためにどんなことが必要かを考えておくことは大切です。良い妻また母親になるために、内面を磨いてエホバに喜ばれる人となり、いろんなスキルを身に付けておくことができます。愛情深く、親切で、辛抱強い人になるなら、子供たちが安心してのびのびと成長できる温かい家庭をつくることができるでしょう。（格 24:3 家庭(d*家)は知恵によって築き上げられ、識別力によってしっかりとする）



多くの若い姉妹たちが聖書を学んで当てはめ、クリスチヤンとして成長している。（21 節を参照。）

21. 若い姉妹たちのことをどう感じていますか。どうしてですか。（表紙の写真を参照。）

21 若い姉妹たち、私たちは皆さんのこと愛しています。皆さんがエホバと仲間のためにたくさんのことしてくれていることにも感謝しています。（ヘブ 6:10 さんはこれまでずっと聖なる人たちに仕え、今も仕え続けています。そのようにして、神の名を愛していることを示してきました。神は不公正な方ではないので、こうした働きや愛を忘れたりはされません）内面を磨き、自分の生活や周りの人を助けるのに役立つスキルを身に付け、将来のために良い準備ができるように頑張っています。さんはエホバの組織の中の大切な宝です。

以下の聖句からどんなことを学びましたか

1. テモテ第一 2:9、10 (女性は、慎みと健全な考え方(*良い判断)が表れた、きちんとした(*上品な)服装をすべきです。凝った髪形をしたり、金や真珠や非常に高価な服を身に着けたりするのではなく、神への専心を表明している女性にふさわしく、善い行いによって身を飾ってください。)

・S08 パウロはクリスチャンの女性に、慎みと健全な考え方が表れた服装、他の人の見方や感情に配慮した上品な服装をするように教えた。この聖句のアドバイスに従って、素晴らしいお手本となっている姉妹たちがたくさんおられる。

2. 格言 31:26 (口を開く時には賢く語り、いつも親切の律法に従って話す(*教える時には親切に話す/舌には搖るぎない愛の律法がある。)

・S12 コミュニケーションのスキルを磨くため、①相手の話をよく聞いて感情移入し、②相手の言いたいことや気持ちがよく分からぬ場合には上手に質問し、③思い付きで話すのではなく、「私が今話そうとしていることは(1)正確で、(2)相手を元気づけ、(3)敬意がこもっていて、(4)親切なものだろうか」と考える。

3. マルコ 10:29、30 (イエスは言った。「はっきり言いますが、私のため、また良い知らせのために、家、兄弟、姉妹、母親、父親、子供、あるいは畑に別れを告げた人は皆、30 今この時期に(*現在)百倍を、家、兄弟、姉妹、母親、子供、畑を迫害と共に得て、新しい体制で永遠の命を得ます。)

・S16 独身でいることがあまり良いと見なされない文化圏もあるが、エホバとイエスは独身の兄弟姉妹を決して見下げたりされない。独身の姉妹たちは、世界中の会衆で良いお手本になっていて、愛や深い気遣いをして、この聖句が示すように、仲間にとて本当の母親や姉妹のようになっている。私たちは本当に感謝している。

137 番の歌 忠実な女性たち

△ エホバを愛する若い姉妹たちはとても貴重な存在です。クリスチャンとして成長するためには、内面を磨き、生活に役立つスキルを身に付け、将来に向けて備えることが大切です。そうすれば、エホバへの奉仕を楽しみ、幸せになれます。

△ 語句の説明: クリスチャンとして成長した人は、人間の知恵ではなく神の聖なる力の導きに従って行動します。イエスの手本に倣い、エホバとの絆を持ち続けられるように努力し、他の人のために進んで自分を犠牲にして愛を示します。

△ 「ものの塔」2021年2月号 14-19ページを参照。

△ 読むことの大切さについては jw.org の「本を読むことはとても大切 パート1: 本と動画、あなたのお子さんはどっちが好き?」という記事をご覧ください。

△ (テモ一 3:11) 女性たちも、眞面目で、中傷したりせず、節度をわきまえ、あらゆる点で忠実であるべきです。